

佐藤理美議員



Rimi Sato

重病化予防のため 接種に公費助成を

答 子育て・女性支援策で、前向きに検討します

問 ロタウイルスは、乳幼児のほぼ100%が、5歳までに感染するといわれています。突然の嘔吐で発症し、下痢や嘔吐から強い脱水症状を起こし、そのためノロウイルスに比べると重症度は高いとされています。そこで、ロタウイルス感染症の認識について伺います。

答 感染力の強いロタウイルスによって、0歳から6歳頃の乳幼児が、冬の後半から春にかけてかかりやすい病気で、合併症状などが起こると認識しています。

予防接種スケジュール配布は

問 乳幼児予防接種スケジュール配布について伺います。

答 ワクチンの種類により、接種時期や接種間隔が異なり、乳幼児によっては20回以上のワクチン接種を受けることになるため、「こんにちは赤ちゃん事業」での訪問時に手渡ししています。

問 いち早く手渡しできるよう、出生届提出時でのスケジュール配布の考えについて伺います。

答 いち早く手渡しできるよう今後、研究していきたいと考えています。

問 ロタワクチン(*8)接種には、約3万円程度の費用がかかり、子育て世帯にとって経済的負担は大きいと考えます。接種費用の公費助成の考えについて伺います。

答 子育て支援策・女性の支援策として、実施の方向も含め、前向きに検討していきます。

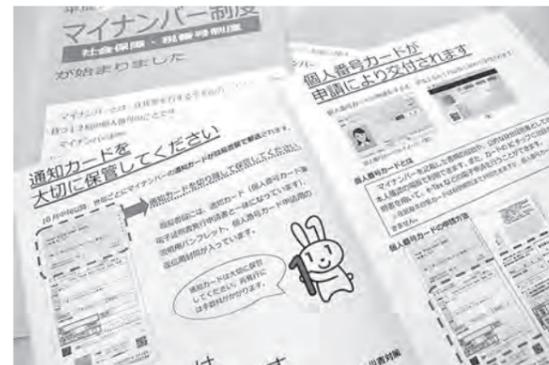


健やかな成長はみんなの願い

ロタワクチン接種



1月から実施予定です



マイナンバー制度



問 日本に住む人に一人残らず番号を割り振り、国が情報管理する「マイナンバー(社会保障・税番号)」制度の本格的運用が進んでいます。9月には、番号の利用範囲を金融・医療に拡大する改正法が国会で成立し、10月から番号を国民に知らせる「通知カード」の郵送が開始されます。そこで住民への周知と町の計画について伺います。

答 町ホームページで制度の概要を掲載しているほか、通知カード等については、広報よりいやパンフレットで周知に取り組んでいます。

問 住民のメリット・行政のメリットと予算について伺います。

答 各種手続きで添付書類が省略され、時間短縮と行政事務の効率化も見込まれます。26・27年度で約6800万円と見込んでいます。

情報漏えいを防ぐために

問 漏えい問題対策や責任についての考えを伺います。

答 管理システムを各分野別に行い、厳重に管理します。また取り扱いは万全の注意と外部からの攻撃に強いシステム整備を図ります。

問 100%漏えいを防ぐ完全なシステム構築は不可能。意図的に情報を盗み売る人間がいます。一度漏れた情報は流通売買され、取り返しがつきません。情報は集積されるほど利用価値が高まり攻撃されやすくなります。政府も認めています。それでもやるのですか。

答 安全に万全を尽くし、進めていきます。

漏えい被害は甚大。 取り返しはつかない

答 情報は今後も分散管理、防御体制を整備します



Setsuko Tamogami

(*8) ロタワクチン…ロタウイルス感染による胃腸炎を予防するためのワクチンで、赤ちゃん専用の内服するワクチンです。生後6週～24週までと、生後6週～32週まで2種類のワクチンがあります。

町のシティプロモーションの現状は

答 町の魅力を伝える効果的な情報発信を検討します

鈴木詠子議員

Eiko Suzuki

効果的な情報発信



問 地域イメージをブランド化し育てる中で、観光客や転入者を増やすこと、町民が誇りや地元愛を持てるのが大切です。人口減少の課題に直面する中で、ほかにない町独自の取り組みが求められています。当町の現状の取り組みについて伺います。

答 シティプロモーションとして町としての統一的な取り組みはなく、各課が個別に情報発信している状況です。寄居町が「選ばれるまち」になるために、町の魅力を町内外に伝える効果的な情報発信のあり方についても今後検討していきます。

問 ICT(*9)の利活用と公共施設へのWi-Fi(*10)設置について伺います。

答 公衆無線LANを含めたICTの総合的な利活用は有効なツールと認識しています。今後検討していきます。

アニメなどを活用する考えは

問 町の象徴となるサブカルチャーコンテンツ(アニメやマンガを活用した情報や著作物)の創出について伺います。

答 町の魅力を伝える手段の1つとして検討していきます。

問 おもてなしの取り組みとして町内回遊のための貸し出し電動自転車の設置について伺います。

答 観光協会が前回実施した貸し出し自転車の課題などを踏まえた上で検討します。

問 婚姻記念、出生記念、来町記念の記念証と写真スペースの設置について伺います。

答 他の自治体の取り組み状況を踏まえ、調査研究していきます。



“選ばれるまち”になるために

(*9) ICT…情報・通信に関する技術の総称。従来の「IT」に代わる言葉として使われています。

(*10) Wi-Fi…パソコンなどが、無線でインターネットに接続できる技術。

通行を妨げる雑草の対策を



道路の整備

問 ホンダ寄居工場の稼働により、大型車の通行が増加しています。また、健康の維持・増進のために散歩する町民が多くなり、道路の安全・安心が求められています。道路整備について町の考えを伺います。また、花園インターから工場間の道路の損傷が大きく、騒音・振動も大きくなっています。この道路整備について町の考えを伺います。

答 ホンダ寄居工場に関する箇所だけでなく、道路の損傷が大きく通行の障害になっている箇所は調査を行い、計画的に補修をしていきたいと考えています。

問 東武東上線踏切り国道254号までの損傷が大きいです。整備はどのようなのですか。

答 損傷は把握しています。ガス管敷設の計画があり、終了後に整備を行います。

伸びた立ち木や雑草の対応は

問 少子高齢化により、敷地内の立ち木及び雑草の管理が困難になっています。立ち木及び雑草が道路にはみ出した箇所が見られ、歩行者や車両通行の妨げになっています。この状態の整備について、町の考えを伺います。また、道路に面した立ち木の蜂対策についても考えを伺います。

答 道路敷地内の草木や蜂の巣については、道路委員などからの通報に対し町で対応していますが、民地からの草木や民地にある蜂の巣については、町から土地所有者に連絡し、注意喚起や対応をお願いしているところです。

安全・安心のため、 町内の道路整備を

答 損傷箇所を調査して、計画的に整備します



Hiroshi Osawa